

『家での姿は園での姿？』

4月から新入園児も入り、園内は賑やかになっています。初めての環境に泣いたり、不安そうな表情を浮かべていた子ども達も、少しずつ自分の興味のある教具を見つけたり、友達の遊ぶ姿を見たりと、落ち着く時間が増えてきています。

保育園は子ども達にとって初めて出会う社会です。清香会は異年齢保育を取り入れているため、お兄さん、お姉さんの姿や、活動、友達から沢山の刺激を受けて毎日を過ごしていますが…ご家庭でこんな悩み、ありませんか……？



こんなことはウチでもよくあるので、分かります！その気持ち！！

実は数か月前、息子の保育園の面談がありました。正直私はこの面談にあまり行く気がしませんでした。なぜならこの時期、息子は家でもだらだら・・・あなたのやる気スイッチはどこにあるのかな？状態でした。保育園でもこんな感じなのかな？先生達も大変だろうな・・・なんて思う毎日でした。

そのため保育園の先生にどんなことを面談で言われるのか、何となく予想ができていました。

しかし実際には面談で聞く話は、私が想像していた内容とは全く違うものでした。

“園ではお仕度もしっかり行い、みんなのペースに合わせて活動にも参加している”とのこと。

私も保育士だからこそ、園と家で子どもの姿が違うことは分かっていたのですが、自分の子どもになるとやはり心配になっていました。

なぜ、保育園では出来るのか？→それは環境です！！

保育園はたくさんのお友達がいます。食事中も隣や目の前に友達がいます。

友達の食べている姿に「食べてみようかな？」スイッチが入るのです。本当に？と思われるかもしれませんが、本当なんです。

友達からの影響力は私達大人が思っている以上に大きいのです。

そしてもう一つの理由は、**1日の流れが毎日同じだから！**

トイレに行くタイミング、着替えをするタイミング、食事のタイミングもほぼ同じ時間なので、子どももこの活動の後はト〇〇と分かるのです。

そして友達がおこなう流れに何となく乗ってしまうのです。

我が子も保育園では頑張っていたようで、そんな姿を面談で聞き、『園で頑張っている分、家では甘えたいよね』と少しだけ心にゆとりが出ました。(少しだけですが……)

保護者の皆様も、保育園での我が子の姿を実際に見ていないので、保育士からの話やお便り帳の文面から想像出来ない一面もあるかもしれませんが、そこは安心していただけたらと思います。

子どもは親から離れ、この初めて出会う社会の中でたくさんの経験を通して心も身体も成長していきます。

私達大人が皆で、子どもの育ちを応援していきましょう！